



2006年「4月8日タイヤの日」タイヤ点検等の結果

(社)日本自動車タイヤ協会(会長 渡邊恵夫)では、4月6日～8日にかけて全国8カ所で実施致しましたタイヤ点検等の結果をまとめましたのでここに発表いたします。本点検は2006年「4月8日タイヤの日」啓発活動の一環として、全国自動車タイヤ販売協議会連合会、全国タイヤ商工協同組合連合会と共にユーザーの皆様へタイヤの日常点検・整備の重要性を幅広く訴求することを目的に実施したものです。

1. タイヤ点検結果の概要

今回タイヤの点検を行った車両は、乗用車系が362台、貨物系が40台、特種車両1台の合計403台となり、これらの車両の整備状況は、次の通りです。

1) タイヤ整備の車種別状況(表-1)

タイヤの整備不良車両は、点検台数403台中99台、不良率は24.6%となりました。およそ4台に1台の割合で安全走行に不安がある状況です。

表-1 タイヤ整備状況

車種	点検車両台数	タイヤ整備不良台数	不良率
乗用車系	362	88	24.3%
貨物系	40	11	27.5%
特種	1	0	0.0%
合計	403	99	24.6%

2) タイヤ整備不良の項目別内訳(表-2)

乗用車系、貨物系共に「空気圧不足」が1位となっています。タイヤの空気圧不足による走行は、燃費の悪化につながるばかりでなく、タイヤ損傷の原因になります。本タイヤ点検時、空気圧が足りない車両に対してはその場で適正な空気を補充し、ドライバーに対しては今後の日常点検(空気圧管理)の励行をお願いしました。

表-2 タイヤ整備不良の項目別内訳

項目	乗用車系		貨物系		特種		計	
	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率
タイヤ溝不足	4	1.1	1	2.5	0	0.0	5	1.2
偏摩耗	10	2.8	1	2.5	0	0.0	11	2.7
外傷	1	0.3	1	2.5	0	0.0	2	0.5
釘・異物踏み	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	0.2
空気圧不足	62	17.1	9	22.5	0	0.0	71	17.6
空気圧過多	7	1.9	1	2.5	0	0.0	8	2.0
その他	12	3.3	0	0.0	0	0.0	12	3.0
計	97	-	13	-	0	-	110	-

3) (社)日本自動車タイヤ協会、全国自動車タイヤ販売協議会連合会、全国タイヤ商工協同組合連合会の3団体では、このタイヤ点検の結果を踏まえ、正しい空気圧管理が安全走行の基本であることを尚一層啓発することと致します。



上記写真は何れも東北自動車道・長者原SAでの点検の様子です。

2. タイヤ点検等の概要

1) 実施場所

月 日	時 間	点検実施場所
4月6日(木)	14:00~15:30	名神高速道路・吹田SA 上り線 1
4月7日(金)	13:00~15:30	東北自動車道・長者原SA 下り線
4月7日(金)	10:00~14:00	東名高速道路・上郷SA 下り線
4月7日(金)	13:30~15:30	高松自動車道・豊浜SA 上り線
4月7日(金)	10:00~12:00	山陽自動車道・宮島SA 下り線
4月7日(金)	10:00~12:00	九州自動車道・北熊本SA 下り線
4月8日(土)	10:00~14:30	道央自動車道・輪厚PA 下り線
4月8日(土)	09:30~12:00	東名高速道路・海老名SA 下り線 2

- 1 吹田SAでの点検は高速道路上で発生した事故の影響で中止し、タイヤの日及び日常点検励行のPR(時間限定)を実施した。
- 2 タイヤの日及び日常点検励行のPR活動を重点的に実施した。

2) 点検項目と基準

点検項目	点 検 基 準		
	タイヤの種類	保安基準	高速走行時
タイヤ溝	乗用車用	1.6mm	1.6mm
	小形トラック用	1.6mm	2.4mm
偏摩耗	両肩摩耗、片落ち摩耗等		
外傷	釘・異物踏み、カット(コードに達するもの)等		
空気圧不足	指定空気圧 未満		
空気圧過多	指定空気圧 + 50kPa超		
その他	クラック、バルブコア不良等		

3) タイヤ点検結果 (6箇所合計)

点検内容	車種別		乗 用 車				貨 物				特種(8)	合 計									
	普通(3)	小型(5.7)	軽(50)	合 計	大型(1)	小型(4)	軽(40)	合 計													
点検車両(台) = A	183	169	10	362	3	33	4	40	1	403											
タイヤ整備不良車両(台) = B	42	44	2	88	0	9	2	11	0	99											
不良率(%) = B / A	23.0	26.0	20.0	24.3	0.0	27.3	50.0	27.5	0.0	24.6											
タイヤ整備不良の内訳	件数・不良率(%)	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率			
	タイヤ溝不足	2	1.1	2	1.2	0	0.0	4	1.1	0	0.0	1	3.0	0	0.0	1	2.5	0	0.0	5	1.2
	偏摩耗	5	2.7	5	3.0	0	0.0	10	2.8	0	0.0	1	3.0	0	0.0	1	2.5	0	0.0	11	2.7
	外傷(コードに達するもの)	1	0.5	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	1	3.0	0	0.0	1	2.5	0	0.0	2	0.5
	釘、異物踏み	0	0.0	1	0.6	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.2
	空気圧不足	30	16.4	31	18.3	1	10.0	62	17.1	0	0.0	7	21.2	2	50.0	9	22.5	0	0.0	71	17.6
	空気圧過多	2	1.1	4	2.4	1	10.0	7	1.9	0	0.0	1	3.0	0	0.0	1	2.5	0	0.0	8	2.0
	その他	6	3.3	6	3.6	0	0.0	12	3.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	3.0
	合 計	46	-	49	-	2	-	97	-	0	-	11	-	2	-	13	-	0	-	110	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数の内訳(件数)は必ずしも一致しない。

2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」 / 「点検車両台数」 × 100

「その他」はクラック8件、バルブからのエア漏れ3件、ホイール変形1件